

1. 件 名：原子力災害対策中央連絡会議の進め方に関する面談

2. 日 時：令和4年2月10日 10:05 ～ 10:50

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、平野室長補佐、和田専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

原子力エネルギー協議会

副長他1名

5. 要 旨

原子力エネルギー協議会（ATENA）より、次回の原子力災害対策中央連絡会議の議題として、以下の事項の説明を検討しているとの説明があった。

- ・美浜原子力緊急事態支援センターの活動状況について
(原子力総合防災訓練時の自衛隊との連携を含む)
- ・原子力災害時オンサイト医療に係る取り組み状況について
(課題検討ロードマップ及びオンサイト医療訓練)

原子力規制庁より、次回の原子力災害対策中央連絡会議の議題に関して、原子力災害時オンサイト医療に係る取り組み状況については、前回の中央連絡会議で指摘のあったロードマップについて、目指すべき姿を示し、その姿を目指すべく実施する活動をホールドポイントと合わせ示すこと、上記を明確に示すことができないのであれば、課題、その課題の検討状況、ホールドポイント等を示し、前回の中央連絡会議での指摘に対し、しっかりと対応するよう伝えた。

また、オンサイト医療の訓練については、オンサイト医療体制構築委員会での議論を踏まえ実施した訓練の内容、結果等を含めること、また、オンサイト医療の検討状況を踏まえて見直しを検討している原子力事業者防災業務計画について説明することを検討するよう伝えた。

原子力エネルギー協議会から、本日の面談内容を踏まえ、次回の原子力災害対策中央連絡会議の資料を作成し、後日、説明する旨の回答があった。

6. その他

なし